



# 高松日和

(校長版学校便り)

令和6年7月17日

【第40号】

## 次に向けて気持ちを新たに～其の壱～

生徒自治会の最大行事である『高松祭』が終わり、2週間ほど経ちます。本校では、以前と同じ落ち着いた日常が戻ってきました。高松祭が終わった夏休み前のこの時期、緩みがちな気持ちを切り替えるため、3年生は校外模試や進路説明会、先生方からの話などにより、進路実現に向けての意識を高めます。また、2年生の理数科は、校外研修ということで東京大学などでの講義を受講し、大いに刺激を受けてきました。1年生は、8日(月)、9日(火)の両日にわたり信州大学説明会（全9学部から計11名の先生が来校）を開催し、大学の学びの一端に触れられたことは、今後の学習に向かう姿勢にも良い影響が出るものと期待しています。さらに10日(水)には医学部進学希望者を対象とした単独の説明会（信大医学部）も開催され、1年から3年生まで十数名の生徒が、医者としての覚悟、受験方法、大学生活等の話に耳を傾いていました。

このように、各学年、これから夏休みを迎えるにあたって、次に向けて気持ちをリセットしたところです。



教育学部の説明



医学部医学科の説明

## 次に向けて気持ちを新たに～其の弐～

例年のことになりますが、今年度も夏休みを挟んだこの時期に、地域の各中学校から進路講話の依頼があり、昨年度は10校、今年度は現時点で7校に出向いて話をさせてもらいました。限られた時間ですが、中学3年生に本校の説明はもちろんのこと、これからの高校生活で大切にしてもらいたいことなどを、直接話をできる機会は大変貴重です。生徒の皆さんも暑い中、メモを取りながら真剣に聞いてくれている姿には頭が下がります。また、後日送ってもらった感想も大変ありがたい気持ちで目を通しています。



本校では、**7月29日(月)に体験入学**が予定されていますが、これからも様々な機会を捉えて自分の進路は自分自身でしっかりと決めてもらえればと思っています。